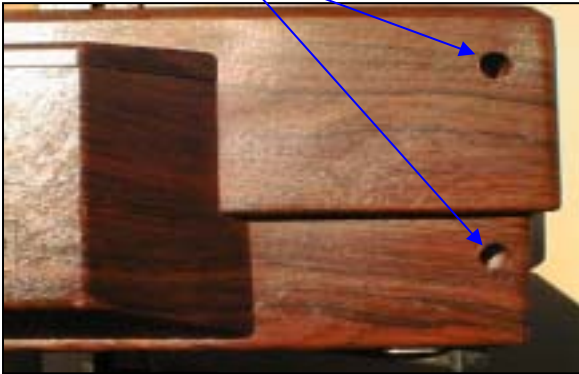


1) 側枠を外す。

側面2本のビスを外す。

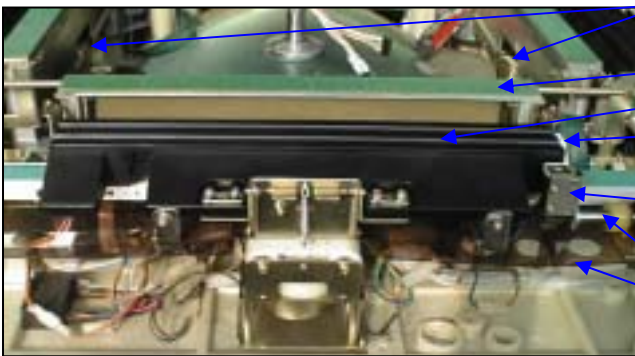


下面ビス1本もしくは左右2本のビスを外す。



(作業前の準備・各部名称・注意)

(この写真は中央の部品が外れている図です。)

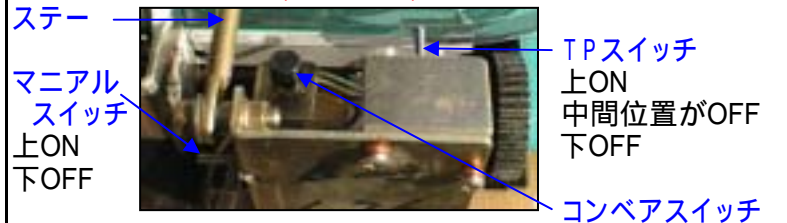


- 2段積モーター (各面に1ヶ)
- エレベーター
- プッシャー板 (黒色)
- ストッパーアーム (白色)
- ストッパーAssY
- コンベアシャフトA カバー

(2段積プレートを中間位置にする。)

- 1.天板を開き、ステーを留める。
- 2.電源スイッチを入れる。
- 3.マニュアルスイッチを上にする。
- 4.TPスイッチを中間の位置にする。
- 5.スタートスイッチを1回だけ押す。
- 6.修理ヶ所のサイコロスイッチを押し、2段積プレートが中間の位置になるまで、何度か押します。

(参照写真)

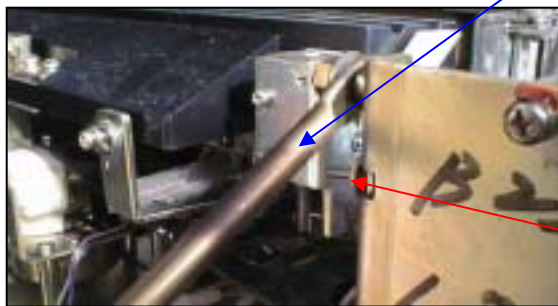


- ステー
- マニュアルスイッチ
上ON
下OFF

- TPスイッチ
上ON
中間位置がOFF
下OFF
- コンベアスイッチ

マニュアルスイッチに注意して下さい。

ステー



* 注意

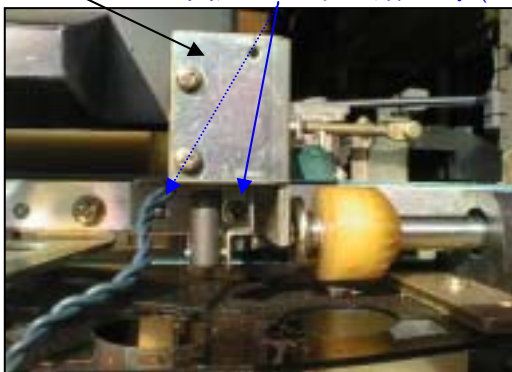
天枠留めのステーを前に倒した場合、マニュアルスイッチのレバーにあたると、スイッチが破損しますので注意して下さい。怪我をしないよう、十分気を付けて作業して下さい。

2) ストッパーAssyの位置を調整。

1. 東場と西場のストッパーAssyを調整する場合。

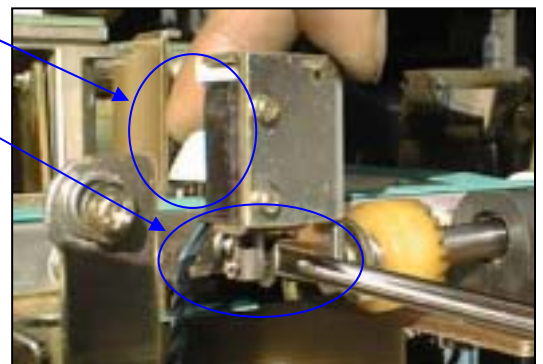
ストッパーAssyのビスを緩める。

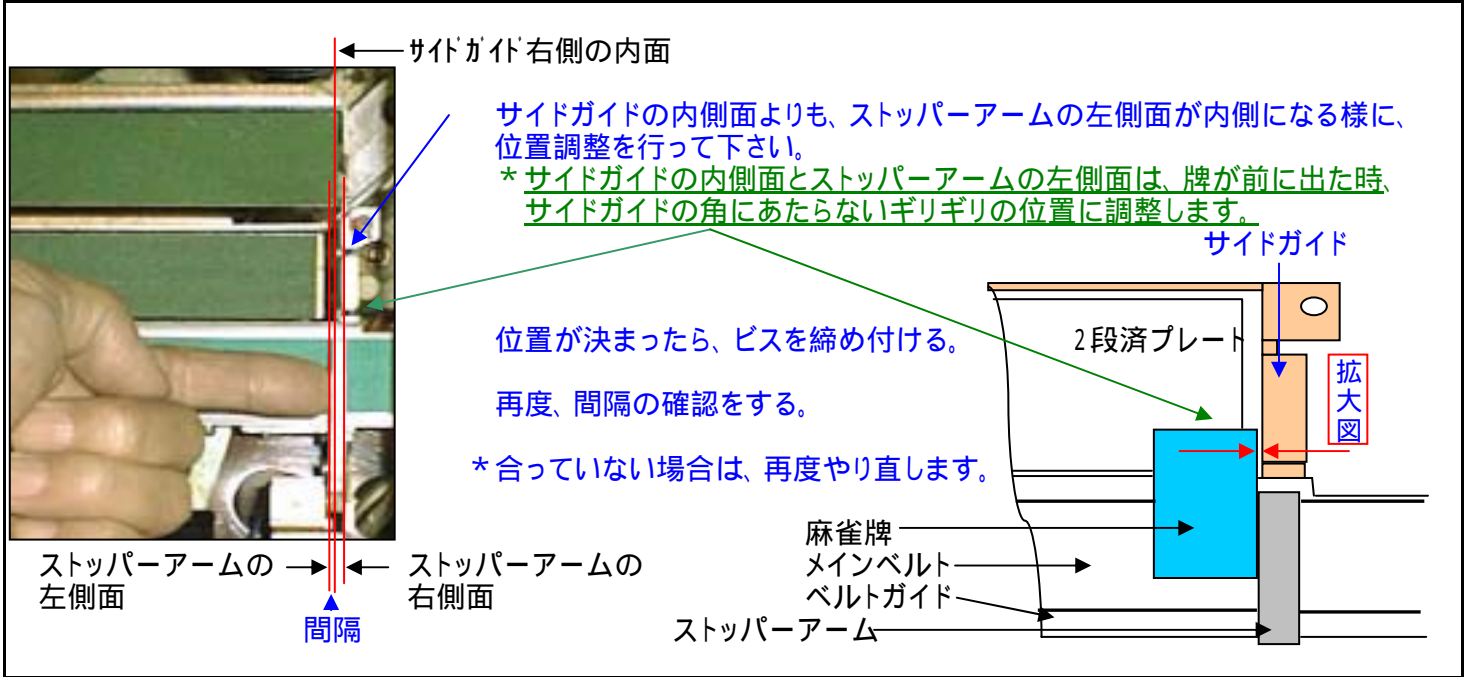
* 固定ビスを少し緩める。(左右2本の場合もあります。)



右写真の様にストッパーアームを指で下に下げます。

ドライバーを下から通して、ビスを廻します。

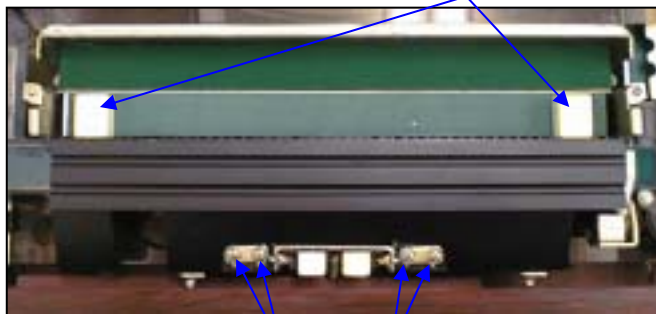




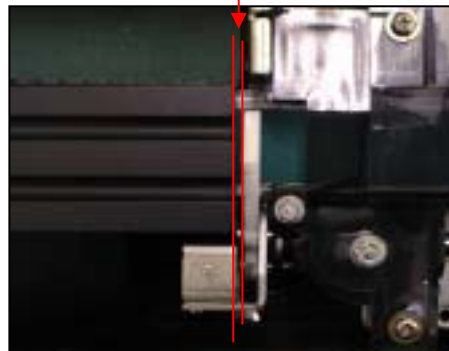
2. 南場と北場の調整は、東場・西場ほどギリギリの位置でなくても構いません。

3) プッシャー板の位置調整

固定ビス4本を緩めます。



プッシャー板をストッパーアームに当たらないギリギリの位置に合わせます。



固定ビスの外側2本を軽くしめつけます。

プッシャー板を開け閉めした場合には、ストッパーのスプリング等に当たらないければOKです。

マニュアル操作について説明します。(プッシャー・2段積プレート・エレベーターを個々に作動させる場合。)

1. マニュアルモードにする方法。

TPスイッチを下に押し下げて、離します。
マニュアルスイッチを上位置にします。

2. 各部を個々に作動させる。

* 現状態はプッシャーモードです。

各場のサイコロスイッチを押すと、各場のプッシャーが作動します。

スタートスイッチを1度だけ押すと、2段積モードに入ります。

* 各場のサイコロスイッチを押すと、各場の2段積プレートが作動します。

この状態で、スタートスイッチを1度だけ押すと、エレベーターモードに入ります。

* 各場のサイコロスイッチの、どれを押しても、エレベーターが作動します。

この状態で、スタートスイッチを1度だけ押すと、プッシャーモードに入ります。

* この後は、 の繰り返しとなります。

スタートスイッチ

北場
サイコロスイッチ



南場サイコロスイッチ
(天板開口部)

マニュアル操作により、修理ヶ所の2段積プレートを上の位置にしておきます。

マニュアル操作により、エレベーターを下位置にします。

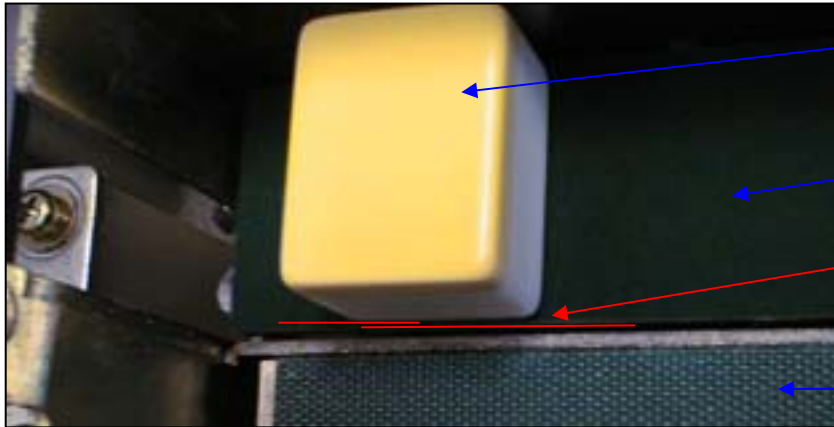
下写真の様に、牌2個を左右に置き、プッシャーを作動させます。



プッシャー

エレベーターに牌を載せた状態が左下写真の様になるまで、固定ビスの外側2本を緩め、調整します。(調整できたら、固定ビスの内側2本も締め付けます。)

左側の写真です。



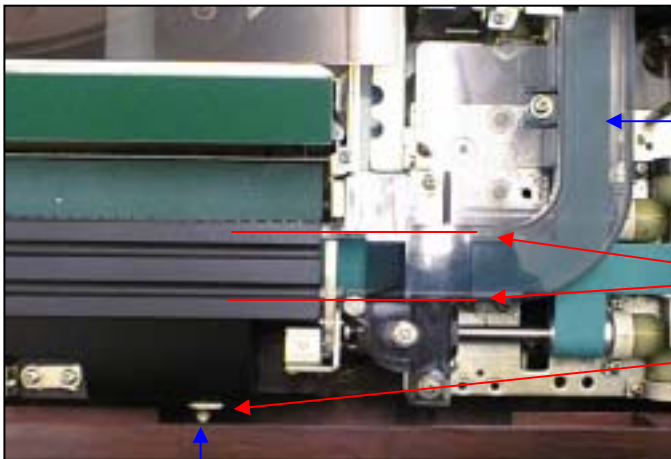
牌

エレベーター

エレベーターにぎりぎりの位置で、牌が載っていればOKです。

2段積プレート

牌を1個メインベルトに乗せて、コンベアスイッチを押しメインベルトを廻します。



牌を1個この中に入れて、1~2周廻した場合に、プッシャー板から出てきた牌が、コーナーガイドに当たらなければOKです。

プッシャー内面とコーナーガイド内面が、出来るだけ直線になる様に、左右のプッシャー停止位置決めビスを調整してみてください。

* 左右のビスがプッシャー板を強く押し過ぎない様にして下さい。

プッシャー停止位置決めビス(左右に有ります。)